

いわしょう 12月13日(水)岩小タイムズ 54

おんがくかい
音楽会

とくしゅう
特集4

3年生 いのちのまつり

いわしょう
～岩小バージョン～

- まんてん ほし うた がっしょう
□ 満天の星が歌うように(合唱)
- フラックホール(リコーダー)
- いのちのまつり(合唱)
- カントリーロード



3年生は、^{どうとく きょうかしよ}道徳の教科書にある「ヌチヌグスーシ(いのちのまつり)」の物語がも^{ものがたり}とになっていました。わたしたちのいのちは、ずうっと昔の^{むかし}ご先祖さまからつながっているということに気づき、いのちの^{うたいあ}たいせつさを歌い上げて

います。「いのちのうた」の歌詞はとてもむずかしいことばもありましたが、よくおぼえましたね。^{たかいおと}高い音も、とてもきれいに歌^{うたって}っていて感心しました。

3年生は、運動会でも沖縄の民^{おきなわ}よう「エイサー」の曲にあわせておどりました。道徳、運動会から音楽会へと、ずうっとつながる^{ものがたり}物語が3年生のみなさんにもあったのですね。

3年生から^{れんしゅう}練習をはじめた「リコーダー」の演奏^{えんそう}も、とてもしょうずになりました。カントリーロードの合奏では、リコーダーにほかの楽器もくわわって、とてもたのしく演奏^{えんそう}していることがつたわってきました。

